

【運動部活動再開にあたっての留意事項】

※新型コロナウイルス感染症防止のため、部活動を行う際には、次の点を厳守すること。

- ①「3密」を回避する。(3つの条件が同時に重なる場)
 - ① 換気の悪い「密閉」空間
 - ② 近距離での「密接」した会話
 - ③ 多くの人の「密集」する場所
- ②身体接触を伴う活動を制限する。
- ③活動は当面の間、平日のみとする。
- ④活動時間は、16:30までに完全に下校ができる時間とする。
(活動時間には、ミーティングや片付け、更衣を含む)
- ⑤合宿、他校との交流(合同練習や対外試合)は当面の間禁止する。
- ⑥感染防止対策が十分にとれない場合は、部活動の実施を見合わせる。

【具体的な留意事項】

- 朝の検温、手洗い、手指の消毒、咳エチケット、うがいの実施、活動場所の十分な換気など、感染防止対策を徹底すること。
- 比較的感染リスクが低いと言われる屋外での活動でも、更衣やミーティング等の際に、「3密」が重なることがあるので、十分注意すること。
- 体育館や武道場等の屋内で活動を行う場合は、同時に複数の部の活動を制限したり、チーム練習においては、人と人との間隔を1m以上空けるなど、工夫すること。また、練習場所の換気をこまめに行うこと。
- 身体接触のある活動や互いに接近して行う活動、例えばラグビーのスクラムや柔道の寝技の練習等は避けること。
- 器具やボール等を使用する活動においては、用具の消毒を徹底するとともに、練習前や練習後に液体石けんを使用し手洗いをしっかり行う。
- 部室の使用は短時間を心がけ、特に更衣については、例えば教室も使用するなど生徒が「密集」しない環境を作ること。
- タオル、コップ等は共用しない。

新型コロナウイルス感染症「運動部活動」に係るリスクと対策例

条件	場所	体育館	ク라운드		武道場
	競技	例:バレー、バスケ	例:ラグビー	例:陸上、野球	例:柔道
	場面	■複数人がボールを扱う	■接触(スクラム等)	■ランニング、ピッチング	■組み合っでの練習(乱取り等)
① 「密閉」	○感染リスク	なし	なし	なし	なし
	◆対策	◆体育館の窓を開ける ◆用具の消毒(次亜塩素酸)	◆屋外のため該当しない ◆用具の消毒(次亜塩素酸)	◆屋外のため該当しない	◆武道場の窓を開ける
② 「密接」	○感染リスク	あり	あり	なし	あり
	◆対策	◆【距離を開けて少人数練習に限る】 ・対人パス ・相手守備の代わりにコーン使用	◆【個人&数人練習に限る】 (スクラム練習禁止) ・ランパスやキック練習	◆一カ所に長時間集合させない	◆【個人&二人組練習に限る】 (寝技や乱取りの禁止) ・組技の時は基礎確認のみ
③ 「密集」	○感染リスク	あり	あり	なし	あり
	◆対策	◆シュート練習 } 個人練習 ◆サーブ練習 }	◆タックル練習 } 個人練習 (タックルバック使用) ◆筋力トレーニング }	◆一カ所に長時間集合させない	◆受け身練習 } 個人練習 ◆筋力トレーニング }
練習割 (例)	月曜日	バレー部	野球部 サッカー部 陸上競技部	ラグビー部	柔道部
	火曜日	バスケットボール部	野球部 サッカー部 陸上競技部	ラグビー部	剣道部
	水曜日	ハンドボール部	野球部 サッカー部 陸上競技部	ラグビー部	柔道部
	木曜日	バレー部	野球部 サッカー部 陸上競技部	ラグビー部	剣道部
	金曜日	バスケットボール部	野球部 サッカー部 陸上競技部	ラグビー部	柔道部